

2022年4月20日

各位

株式会社 北九州銀行

大谷鉄工株式会社の「SDGs 経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs 宣言』策定について

北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs 経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs 宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs 宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	大谷鉄工株式会社
所在地	福岡県直方市上新入字来ル見1677-20
代表者	金谷 光真
業種	金属製品製造業

※大谷鉄工株式会社の『SDGs 宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・経済活性化への取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 従業員全員の働きがいへの取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 （ダイバーシティ&インクルージョン）	 強固な経営基盤づくりへの取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：森山 TEL：082-567-5280
 株式会社北九州銀行 事業性評価部 担当：高木 TEL：082-258-9910



大谷鉄工株式会社 SDGs宣言

当社は、「挑戦し続ける」という経営理念のもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年3月2日

大谷鉄工株式会社

代表取締役 金谷 光真



重点項目(ターゲット2030)

安全性・品質の高い建設基盤

ものづくりを支える存在として、技術力と対応力でお客様に信頼される企業を目指してまいります。得意分野である大型部品の切削加工技術の研鑽に努め、より高品質な製品やサービスを提供してまいります。

【主な取り組み】

装置工業機械部品の切削加工、特殊金属加工・組立、安全基準・作業基準のマニュアル策定、研修の実施、メーカーからの技術指導受講

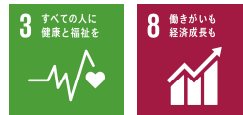


健康に働ける職場づくり

社員の健康を第一とし、一人ひとりに応じた柔軟性のある働き方の実現や、保健師との面談により心身両面のケアに努めます。全従業員が健康で、安心して働ける職場環境の形成に取り組んでまいります。

【主な取り組み】

「健康づくり優良事業所」の認定、社内のイベント開催、男性の育休取得推奨、全従業員に対するストレスチェック実施、コロナワクチンの職域接種の実施



人財への投資・育成

外部からの技術指導や社員の資格取得支援を通じて、高いスキルでお客様のニーズに応える人財を育てます。性別に関わらず活躍できる組織に向けて、積極的な女性社員の採用と育成にも取り組んでまいります。

【主な取り組み】

資格等の取得にかかる費用の支援、女性社員の積極的採用、経営計画の策定



地域社会への貢献

地域行事、地域貢献活動への積極的な参加を通じて、地域課題の解決に取組み、地域の皆様と連携し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

地域協力業者の優先的な利用、チューリップ祭りへの寄付、地域行事への参加・屋台の出店



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。